

# 【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成26年11月5日(水) 19:00~20:45

会議名	平成26年度越谷市自治基本条例推進会議 第5回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第3委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 (1) 指標を設定しての進行管理の仕組み構築について (2) 市民参加と協働を進める仕組みについて 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有    無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、黒田委員、駒崎委員、齋藤委員、鈴木委員、淵野委員、松原委員、村田委員、原田委員、三澤委員、大野委員、雨宮委員、横家委員(14名) 欠席委員 白岩委員 事務局 早山企画課主幹、濱田同副主査、根本同主事(3名) 傍聴者 1名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・指標を設定しての進行管理の仕組み構築について及び市民参加と協働を進める仕組みについて協議した。次回の会議以降、「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」、「自治基本条例のさらなる普及のための具体的な方策」、「その他」の3つの項目について、報告書の提出に向けて協議していくこととした。 ・平成26年度第4回会議で決定したとおり、平成26年度第6回会議を平成27年1月14日(水)の午後7時00分から開催することとした。			

# 会議録（要旨）

## 1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。

皆さんお忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。本日は、今までの会議での意見をいくつかの分類で整理した資料が配付されています。この資料を踏まえて、市長への報告書に載せる事項についてご協議いただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 2 協議事項

（１）指標を設定しての進行管理の仕組み構築について

（２）市民参加と協働を進める仕組みについて

・事務局が、指標を設定しての進行管理の仕組み構築について、市民参加と協働を進める仕組みについて及び【資料１】について説明した。

（会 長）ありがとうございました。【資料１】として、１回から４回の会議の意見をまとめたものが配付されています。大きく４つの項目に分類されており、１つ目が「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」として、市民活動支援センターの活用についての意見等がまとめられています。２つ目が「指標を設定しての進行管理の仕組み構築について」で、こちらは第２期の推進会議からの答申で提言があった事項です。３つ目が「自治基本条例のさらなる普及のための具体的な方策」で、こちらについても第２期の推進会議からの答申等で提言がありました。４つ目に「その他」ということで分類されています。この資料の内容も踏まえながら、協議を進めていただければと思います。

（Ａ委員）指標や自治基本条例の普及については、「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」の中に含まれるのではないかと思います。「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」を大きな項目として、その中にこういった内容を盛り込むかを考えていくと良いと思います。

（Ｂ委員）市民の自治に関する意識と行動調査ができると良いと思います。また、自治に参加しやすいシステムとして、市の職員と市民が平等な立場で議論できる勉強の場を多く設けると良いと思います。また、まちづくり基金等の財政的な基盤整備も必要だと思います。他市にある、市民活動や協働への助成金制度等を参考にした助成の制度を作ることなどを提案していれば良いと思います。

（会 長）先日あった自治基本条例PRパネル用のキャッチコピーや写真の募集では、市職員からも多数の応募があったと聞いています。市職員の意識も高まってきていると思います。

（Ｃ委員）先ほど、勉強の場を設けることについて意見がありました。勉強会などの活動がその場だけのことになってしまうのはもったいないので、ツイッターやフェイスブックを有効活用すると良いと思います。

（会 長）これまでの意見に対して、事務局から何かありますか。

（事務局）市では現在、市が行う施策や事業の根拠となる総合振興計画の後期基本計画の策定に取り組んでいます。その中で、全庁横断的・重点的に取り組むべき方針について５つの重点戦略を設ける予定です。その重点戦略の１つを「地域の協働推進プロジェクト（仮）」としています。本推進会議における議論はまさに、この部分に該当する協働の仕組みづくりであると認識しています。したがって、この推進会議からの意見も、後期基本計画の中に取り入れてい

きたいと考えておりますので、様々な視点からの意見をお出しいただき報告書に盛り込んでいただきたいと思っております。

- (D委員) 今後、厳しい財政状況が見込まれる中で、福祉などは一般市民やNPO等が担わざるを得なくなっていくと思われれます。行政の事業に市民の提案を盛り込む制度のほかにも、地域等が自由に使える補助金の制度なども考えられます。
- (会 長) 越谷市は自治会やNPO団体等の活動が活発で、ソフト面は充実していると感じています。市民や団体で行うことが難しいハード整備等の面をどうしていくかが課題だと思っております。
- (E委員) 他市の事例では、空き家を市民が管理し、交流の場として市民が使っているというところがあります。
- (F委員) 市民の力でできることは市民がやる、というような考えから自治基本条例ができていると認識しています。自分たちの力でできること、自分たちの力でやっていることをアピールしていくことが、まちづくりを盛り上げる要素となると思っております。
- (G委員) 自分たちの力で何かを行いたい時に、行政との架け橋になるような制度が必要だと思っております。
- (H委員) 自治基本条例は市民のための条例だと思っております。自治基本条例があるということや、自治基本条例があることによって何ができるのかということを広くPRしていく必要があると思っております。報告書にまとめる際、環境問題など、課題ごとのテーマを設定することも良いのではないかと思います。
- (I委員) 自治基本条例ができる前に、行政とNPOの協働に関する手引きが作られていました。自治基本条例に則った新たなガイドブックなどが作られると良いと思っております。自治基本条例の趣旨に沿った提案等があった際には、行政がそれを推進していければ良いと思っております。また、様々な団体が活動していく上で、企業等との連携や、SNS等の有効活用が重要だと思っております。
- (J委員) 行政に頼らず、市民のみで行ったほうが円滑に進む事業も中にはあると思っております。
- (K委員) 市民でなければできないことと、行政でなければできないことの役割分担が重要だと思っております。
- (L委員) 指標を設定したあと、どのように評価していくかが重要だと思っております。
- (M委員) 行政経営審議会では、行政経営審議会自体で評価を行っているのではなく、外部委託で評価がされた結果をもって議論しています。審議会では行政に対して意見を示しますが、事業等についての最終的な決定権は行政側にあります。
- (会 長) ほかに何かあれば、自由にご意見を申し上げます。
- (N委員) 自治会やコミュニティ推進協議会等では、団体の中で勉強をしながら事業を進めています。地域の結びつきを大事にしながら活動をしています。
- (O委員) 地域の事業所や団体などが集まって活動や議論をする場が必要だと思っております。
- (P委員) 企業は入っていませんが、地域の商店会や小学校等も入っている組織として、コミュニティ推進協議会があります。活動内容には地域差があります。
- (Q委員) テーマごとに地域の団体やNPO等で協議会をつくることのできるような仕組みがあると、さらに自治が進むと思っております。助成金の制度も、市民にとって使いやすい制度にしていければ市民の活動が活性化すると思っております。
- (R委員) 越谷市には「しらこぼと基金」の助成制度があるので、有効に活用すると良いと思っております。
- (S委員) しらこぼと基金は、人件費には使えないという点が不便だと感じます。
- (T委員) 色々な助成金を活用しながら活動しています。活動していく上で、情報収集と工夫が必要です。自治会等と市民団体等がお互いに働きかけていくことが重要だと思っております。郷土愛を育て、色々な仕組みやつながりをつくっていくことが大事だと思っております。
- (U委員) 会議の内容が行政への要望にとどまらないよう、自治基本条例の条文を意識しながら議論を進めていけると良いと思っております。

(V委員) 地域で活動をしていく上で、もっと民間の力を活用していけると良いと思います。また、前回の会議で資料として配付された「越谷市自治基本条例に基づく取組状況一覧表」を見て、一つひとつの施策がどのように自治基本条例につながっているかが分かりました。各事業と自治基本条例にどのような関連があるのかをもっとPRしていくと良いのではないかと思います。

(会 長) 報告書にまとめる際には、今回の資料で提示されている項目でまとめることとしてよろしいでしょうか。

(W委員) 指標の設定については、「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」の項目に盛り込むと良いと思います。

(会 長) それでは、報告書をまとめるにあたって、「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」、「自治基本条例のさらなる普及のための具体的な方策」、「その他」の項目で協議を進めていくこととしてよろしいでしょうか。

#### ●合意・決定事項等

- ・ 次回の会議以降、「自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備」、「自治基本条例のさらなる普及のための具体的な方策」、「その他」の3つの項目について、報告書の提出に向けて協議していくこととした。

### 3 その他

- ・ 事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成26年度第4回会議で決定したとおり、平成26年度第6回会議を平成27年1月14日(水)の午後7時00分から開催することとした。また、メーリングリスト等を活用した意見の事前提出の期限を11月20日(木)とすることとした。

### 4 閉会(副会長)

長時間にわたりまして、貴重な意見を多数お出しいただきありがとうございました。今回の会議では、報告書にまとめるための大きな柱立てができたものと思います。今後それぞれの項目の中身について、より一層活発にご意見をいただき、実りある会議として進めていければと思います。また、1月には、自治基本条例推進会議の有志として協働フェスタへの参加を予定しています。できるだけ多くの方のご協力をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。